

8.4 岐阜映画英語フェスティバル

FROM ACADEMY AWARD®-WINNING DIRECTOR ANG LEE

ライフ オブ パイ

トラと漂流した227日

9:20~12:10 ワークショップと講演実践報告

9:20 ワークショップ 網野千代美先生
授業実践報告
 9:50 小学校の部 西 薫 先生
 Ron Crosby 先生
 10:25 中学校の部 松葉 明 先生
 11:00 高等学校の部 井上雅紀 先生
 11:35 大学の部 古田雪子 先生

11:30~12:30 英語学習相談コーナー

英語学習について、学会の先生方に高校生からの学習方法の相談・質問を受ける相談コーナーです。

網野千代美 先生 (中部学院大学)
 子安恵子 先生 (金城学院大学)
 杉浦恵美子 先生 (愛知県立大学)

12:30~13:00 ランチセミナー

寶貴貴之先生 (岐阜聖徳学園大学短期大学部)
 映画『モーリー先生との火曜日』(1999年・アメリカ)は難病に冒された恩師・モーリー教授から、主人公が人生を教わる感動のノンフィクションドラマです。この映画を題材に、人生の処方方や教師論、そして彼の最晩年の生を支えた介護やリハビリテーションについてお話ししていただきます。

13:00~13:50 記念講演

「楽しみ、学び、教える」ための映画利用法

亀山太一 先生

(岐阜工業高等専門学校教授)

映画はエンターテインメントであると同時に、文化を写す鏡でもあります。講演では、中・高・大学などの先生方の参考となるよう、さまざまな映画の楽しみ方から、さらにそれを使って授業をするためのヒントなどについてお話しします。

13:50~14:50 特別講演

英文法の今を考える

映画の英語から見えてくると

宗宮喜代子 先生

(東京外国語大学名誉教授・岐阜聖徳学園大学教授)

英語は13世紀頃から大きく変化した、屈折語尾の代わりに、(1)助動詞を足して文法情報を伝え、(2)語順で主語・目的語関係を表わすようになりました。今回の講演では(1)と(2)の実例を『シャーロック』と『ダイ・ハード2』から取り出して、口語英語が英語の今を如実に反映することを観察します。

15:00~17:15 映画上映会

ライフ・オブ・パイ

監督: アン・リー 原作: 『パイの物語』

出演: スラージ・シャルマ
 第85回アカデミー賞で11部門ノミネートされ、監督賞、作曲賞、撮影賞、視覚効果賞の最多4部門を受賞しました。英米人の英語とは違いますが、基本文型、命令文などが多く使用され、理解しやすいです。

「映画シナリオ」プレゼント

参加者全員に「名作映画シナリオ」からお好きなタイトルを1冊無料プレゼント(賛助会員会費協賛)



名称 2014岐阜映画英語フェスティバル
 日時 2014年8月4日(月) 午前9:00~18:00
 場所 じゅうろくプラザ (JR 岐阜駅より徒歩3分) 中会議室1
 主催 映画英語アカデミー学会岐阜県支部
 共催 ネットワーク大学コンソーシアム岐阜
 定員 100名(入場制限有り) 事前申込が確定です!

定員100名

参加無料
 入場制限あり

申込は、事前申込みが確定入場

2014岐阜映画英語フェスティバル



LIFE of PI



映画英語アカデミー学会岐阜県支部大会

9:00 受付
9:15 開会式
9:20 ワークショップ

英語授業での楽しい映画活用法
高校でも all English の授業が始まり、コミュニケーション重視の英語教育は益々高まっています。今回は、小、中、高、大で英語を担当されている先生方へヒントとなるような楽しい映画活用法についてワークショップ形式でお話します。
網野千代美先生 (中部学院大学)

これより授業実践報告
映画で学ぶ英語学習の楽しさを各学校別に取り上げ、英語授業のモデルケースとして授業実践方式で発表いただきます

9:50 **小学校の部**
**小学校外国語活動における映画活用の可能性
コミュニケーションの意欲を育てる映像教材として**
『曇り時々ミートボール』を使って食べ物の名前を知ろう。
『スチュアート・トリル』を使ってアフレコに挑戦しよう。
西薫先生 (岐阜県瑞穂市立生津小学校)
Ron Crosby先生 (岐阜聖徳学園大学外国語学部)

10:25 **中学校の部**
基本練習だけではつまらない～映画の有効活用～
教科書の基本練習は大切ですが、それだけでは単調です。生徒のモチベーションを上げる、映画の有効活用の一例を紹介します。
松葉明先生 (名古屋市立あずま中学校)

11:00 **高等学校の部**
listening→文法学習→output
映画の一場面をどのように授業の中で活用するか、そのモデルを紹介します。
井上雅紀先生 (元愛知淑徳中・高等学校)

11:35 **大学の部**
短い言葉で人生を表現してみる
映画『フォレスト・ガンプ』の冒頭で主人公が人生をチョコレートの箱に譬えたセリフを基に、学生達それぞれの人生観を短い英文で表現させ、語り合わせる授業実践について報告します。
古田雪子先生 (名城大学)

12:10 ランチタイム

11:30 **英語学習相談コーナー**
英語学習について、学会の先生方に高校生からの学習方法の相談・質問を受ける相談コーナーです。
網野千代美先生 (中部学院大学)
子安恵子先生 (金城学院大学)
杉浦恵美子先生 (愛知県立大学)

12:30 **ランチョンセミナー**
映画『モリー先生との火曜日』(1999年・アメリカ)は難病に冒された恩師・モリー教授から、主人公が人生を教わる感動のノンフィクションドラマです。この映画を題材に、人生の処し方や教師論、そして彼の最晩年の生を支えた介護やリハビリテーションについてお話していただきます。
寶壺貴之先生 (岐阜聖徳学園大学短期大学部)

2014岐阜映画英語フェスティバル

13:00 **記念講演**
「楽しみ、学び、教える」ための映画利用法
映画はエンターテインメントであると同時に、文化を写す鏡でもあります。映画の中で話される言語(たとえば英語)はもちろん文化の一つの側面です。映画で使われるセリフで英語を学んだり、さらにその映画について調べることで、その背景となる歴史や文化を知ったりすることもできます。
講演では、中・高・大学などの先生方の参考となるよう、さまざまな映画の楽しみ方から、さらにそれを使って授業をするためのヒントなどについてお話しします。
亀山太一先生
(岐阜工業高等専門学校教授)

13:50 **特別講演**
英文法の今を考える
映画の英語から見えてくること
英語は13世紀頃から大きく変化し、屈折語尾の代わりに、(1)助動詞を足して文法情報を伝え、(2)語順で主語・目的語関係を表わすようになりました。今回の講演では (1)として be + -ing の進行形、(2)として there 構文を取り上げて解説します。また、(1)と(2)の実例を『シャーロック』と『ダイ・ハード2』から取り出して、口語英語が英語の今を如実に反映することを観察します。
宗宮喜代子先生
(東京外国語大学名誉教授・岐阜聖徳学園大学教授)

14:50 休憩

15:00 **映画ブルーレイ上映会 『ライフ・オブ・パイ』**
監督: アン・リー
出演: スラージ・シャルマ
第85回アカデミー賞で11部門ノミネートされ、監督賞、作曲賞、撮影賞、視覚効果賞の最多4部門を受賞した。
英米人の英語とは違うが、基本文型、命令文などが多く使用され、理解し易い。

17:40 閉会式

以下の欄の必要事項のすべてに記入され、FAX: **(052)789-0970**、または郵送(事務局 〒464-0025 名古屋千種区桜ヶ丘292、スクリーンプレイ内)してください。



映画英語フェスティバル in Gifu

参加申込用紙

(学会ホームページからメールでもお申し込みいただけます)

私は、2014岐阜映画英語フェスティバルの参加を申し込みます。

年 月 日

氏名 Name	フリガナ姓		フリガナ名	
	姓		名	
	Family name		Given name	
	E-mail			
自宅 Home	都道府県 Prefecture			
会社名 学校名	Company or Academic Institute			